

天皇盃 第32回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 宮城県代表選手選考要項（改訂版）

1. 日 時 2027年1月24日（日）
2. コース 広島県平和記念公園前をスタート・フィニッシュとする付設駅伝コース（広島県）
3. 区間と距離（種別）
7区間：全長 48Km ※ふるさと選手は1区間以内まで起用可。
第1区：7km（高校） 第2区：3km（中学） 第3区：8.5km（一般・大学）
第4区：5km（高校） 第5区：8.5km（高校） 第6区：3km（中学）
第7区：13km（一般・大学）
4. チーム構成
【スタッフ】 監督1名、コーチ2名、支援コーチ若干名
【選手】 一般・大学3名以内、高校4名以内、中学3名以内（中学は2、3年を対象）
【強化プロジェクト選手】 中学1、2年生から1名 計11名
5. 選考方法
選考会および参考競技大会を以下のとおり設定し、本要項6に示す選考基準に基づき選考する。
【選考会】
・全国都道府県対抗駅伝競争大会宮城県代表選手選考会（【別紙】参加標準記録）
【参考競技大会】
・日本陸上競技選手権大会
・全国高等学校総合体育大会陸上競技大会
・日本学生陸上競技対校選手権大会
・全日本実業団陸上競技選手権大会
・全日本中学校陸上競技選手権大会
・国民スポーツ大会
・全日本大学駅伝対校選手権大会
・出雲全日本大学選抜駅伝競走
・各地区実業団対抗駅伝競走大会
・U20日本陸上競技選手権大会
・U18/U16陸上競技大会
・上記大会の各予選会を含む各種競技会
6. 選考基準：以下の優先順位により、選手を選考する。
 - (1) 本要項7に示す推薦選手選考基準に基づき
【高校】：最大3名
【中学】：最大2名 を推薦選手として決定する。
 - (2) 「全国都道府県対抗駅伝競争大会宮城県代表選手選考会」において
【高校】：上位1名以上
【中学】：上位1名以上 を選考する。
 - (3) 推薦選手および選考会選出選手の合計が規定人数に満たない場合は、参考競技大会の実績および公認記録を総合的に勘案し、宮城陸上競技協会の推薦により補充選考する。
 - (4) 選考会が中止となった場合は、本年度の大会実績等を基に、エントリー選手から宮城陸上競技協会の推薦により選出する（代替選考会は実施しない）。

7. 推薦選手選考基準：以下の優先順位により、選手を推薦する。

(1) 【一般・大学】

主要駅伝・大会の実績等を勘案し、宮城陸上競技協会の推薦により選出する。

(2) 推薦基準 A

本年度の大会実績等により推薦する。

・同一基準内同一大会（同一種目）で複数該当する場合は順位により決定する。

・同一基準内別大会（別種目）で複数該当する場合は、有効期限内の日本陸上競技連盟公認記録を WA Scoring Table に基づきポイント換算し比較のうえ決定する。

(3) 推薦基準 B

有効期間内(2026.1.1～11.15)における日本陸上競技連盟の公認記録を参考に総合的に判断する。

【高校（最大3名/4名中）】

優先順	推薦選手の選考基準となる大会・基準	対象種目	対象者・内容
A-1	全国高校総体	5000m	日本人選手3位以内
	国民スポーツ大会	少年A5000m	
	U20日本選手権大会	5000m	3位以内
A-2	全国高校総体	5000m	日本人選手8位以内
	国民スポーツ大会	少年A5000m	
A-3	国民スポーツ大会	少年A5000m	県代表選手
B	右の項目における公認記録を有するもの	5000m	14'10"00
		10000m	29'50"00

【中学（最大2名/3名中）】

優先順	推薦選手の選考基準となる大会・基準	対象種目	対象者・内容
A-1	全日本中学陸上競技選手権大会	3000m	18位以内※
A-2	東北中学陸上競技選手権大会	3000m	優勝者
	国民スポーツ大会	少年B3000m	県代表選手
B	右の項目における公認記録を有するもの	3000m	8'47"00

※本年度はタイムレース決勝での実施となるため、昨年度の決勝進出相当の順位を対象とする。

8. 今後の予定

～選考会

推薦選手発表

11月23日(月)

選考会（宮城スタジアム）

12月上旬

選手発表

12月下旬

1次合宿

1月上旬

2次合宿・練習会

9. その他

- (1) 故障その他の理由により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は、代表を取り消すことがある。その場合の代替代表選手は、選考基準の優先順位に基づき選考する。
- (2) 代表選手は、本大会に向けた強化練習および合宿に原則として参加するものとする。
- (3) 選手の起用について
 - ① 選考会の結果、推薦内容および選考順位を基に、監督が最終決定を行う。
 - ② 練習会や合宿における状況が同等である場合は、推薦内容および選考順位を考慮する（ただし、直前の怪我や体調不良を除く）。
 - ③ コーチおよび支援コーチは、所属との連絡調整を行い、選手のコンディショニングやチームマネジメントに努める。

10. その他

一般財団法人 宮城陸上競技協会 強化委員長 宮崎利勝（仙台大学）

TEL：0224-55-1205（直通） E-mail：ts-miyazaki@sendai-u.ac.jp